

平成28年度 貸借対照表

平成29年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金	75,299	106,094	△ 30,795
預金	933,214	6,468,200	△ 5,534,986
郵便貯金	177,583	491,576	△ 313,993
商品	750,884	759,884	△ 9,000
未収入金	200,000	200,000	0
前払費用	452,799	452,799	0
流動資産合計	2,589,779	8,478,553	△ 5,888,774
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
アジア・ハート・ハウス基金	117,030,369	117,029,256	1,113
特定資産合計	117,030,369	117,029,256	1,113
(2) その他固定財産			
工具器具備品	1,847,093	2,162,522	△ 315,429
電話加入権	77,250	77,250	0
差入保証金	2,800,000	2,800,000	0
長期前払費用	0	0	0
その他固定資産合計	4,724,343	5,039,772	△ 315,429
固定資産合計	121,754,712	122,069,028	△ 314,316
資産合計	124,344,491	130,547,581	△ 6,203,090
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	212,616	261,048	△ 48,432
預り金	154,917	164,729	△ 9,812
前受金	2,596,000	2,119,000	477,000
未払消費税等	535,200	521,300	13,900
流動負債合計	3,498,733	3,066,077	432,656
負債合計	3,498,733	3,066,077	432,656
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
アジア・ハート・ハウス基金	117,030,369	117,029,256	1,113
指定正味財産合計	117,030,369	117,029,256	1,113
2. 一般正味財産			0
(1) 代替基金	0	0	0
(2) その他一般正味財産	3,815,389	10,452,248	△ 6,636,859
一般正味財産合計	3,815,389	10,452,248	△ 6,636,859
(うち特定財産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	120,845,758	127,481,504	△ 6,635,746
負債及び正味財産合計	124,344,491	130,547,581	△ 6,203,090

平成28年度 正味財産増減計算書

平成28年4月1日から

平成29年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取会費	《 2,906,000 》	《 2,759,000 》	《 147,000 》
A会員会費収入	< 560,000 >	< 540,000 >	< 20,000 >
(内K会員会費収入)	0	0	0
B会員会費収入	< 1,408,000 >	< 1,256,000 >	< 152,000 >
C会員会費収入	< 138,000 >	< 163,000 >	< △ 25,000 >
(内G会員会費収入)	3,000	3,000	0
D会員会費収入	< 800,000 >	< 800,000 >	< 0 >
② 事業収益	《 16,339,200 》	《 16,205,500 》	《 133,700 》
研修セミナー収入	< 14,332,500 >	< 13,995,000 >	< 337,500 >
・セミナー講演会収入	14,227,500	13,889,000	338,500
・医師研修会収入	105,000	106,000	△ 1,000
相互研修会収入	< 1,700,000 >	< 1,800,000 >	< △ 100,000 >
研究開発事業収入	< 303,500 >	< 210,500 >	< 93,000 >
賛助収入	< 0 >	< 200,000 >	< △ 200,000 >
教育資料収入	< 3,200 >	< 0 >	< 3,200 >
③ 雑収益	《 146,879 》	《 459,618 》	《 △ 312,739 》
受取利息	< 140,456 >	< 459,618 >	< △ 319,162 >
雑収入	< 6,423 >	< 0 >	< 6,423 >
④ 指定正味財産振替額	《 7,554,000 》	《 21,482,000 》	《 △ 13,928,000 》
経常収益計	26,946,079	40,906,118	△ 13,960,039
(2) 経常費用			
① 事業費	《 29,274,980 》	《 31,891,728 》	《 △ 2,616,748 》
人件費	< 9,159,943 >	< 11,600,506 >	< △ 2,440,563 >
・給料手当	7,715,536	9,798,894	△ 2,083,358
・法定福利費	1,042,412	1,327,564	△ 285,152
・福利厚生費	401,995	474,048	△ 72,053
事業経費	< 20,115,037 >	< 20,291,222 >	< △ 176,185 >
・講演会費	3,779,225	4,377,570	△ 598,345
・旅費交通費	985,456	1,002,042	△ 16,586
・図書印刷費	3,131,641	3,536,843	△ 405,202
・教育資料購入費	11,765	13,853	△ 2,088
・国際研修準備費	404,361	1,471,908	△ 1,067,547
・通信費	1,220,476	1,283,407	△ 62,931
・事務用品費	215,060	290,567	△ 75,507
・家賃	4,458,230	4,458,230	0
・備品購入費	0	0	0
・雑費	3,070,387	2,496,124	574,263
・減価償却費	622,196	757,053	△ 134,857
・光熱費	517,208	525,596	△ 8,388
・支払手数料	90,666	78,029	12,637
・支払報酬	1,608,366	0	1,608,366
② 管理費	《 4,307,957 》	《 4,380,720 》	《 △ 72,763 》
人件費	< 1,616,460 >	< 2,047,146 >	< △ 430,686 >

・給料手当	1,361,565	1,729,216	△ 367,651
・法定福利費	183,955	234,275	△ 50,320
・福利厚生費	70,940	83,655	△ 12,715
一般諸経費	< 2,691,497 >	< 2,333,574 >	< 357,923 >
・家賃	725,758	725,758	0
・光熱費	84,196	85,562	△ 1,366
・旅費交通費	173,904	176,830	△ 2,926
・支払手数料	22,666	19,507	3,159
・支払報酬	283,829	0	283,829
・通信費	215,378	226,483	△ 11,105
・事務用品費	37,951	51,276	△ 13,325
・雑費	541,833	440,492	101,341
・租税公課	536,850	523,550	13,300
・減価償却費	69,132	84,116	△ 14,984
・雑損失	0	0	0
経常費用計	33,582,937	36,272,448	△ 2,689,511
当期経常増減額	△ 6,636,858	4,633,670	△ 11,270,528
当期経常外増減額	△ 1	0	△ 1
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 6,636,859	4,633,670	△ 11,270,529
一般正味財産期首残高	10,452,248	5,818,578	4,633,670
一般正味財産期末残高	3,815,389	10,452,248	△ 6,636,859
II. 指定正味財産増減の部			
受取寄附金	7,555,000	8,482,000	△ 927,000
受取利息	113	4,851	△ 4,738
一般正味財産への振替額	△ 7,554,000	△ 21,482,000	13,928,000
当期指定正味財産増減額	1,113	△ 12,995,149	12,996,262
指定正味財産期首残高	117,029,256	130,024,405	△ 12,995,149
指定正味財産期末残高	117,030,369	117,029,256	1,113
III. 正味財産期末残高	120,845,758	127,481,504	△ 6,635,746

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品: 原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産: 定率法

(3) 消費税等の会計処理

税込方式

2. 特定資産の増減額及びその残高

(単位: 円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
アジア・ハート・ハウス基金	117,029,256	1,113	0	117,030,369
合計	117,029,256	1,113	0	117,030,369

3. 特定資産の財源等の内訳

(単位: 円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
アジア・ハート・ハウス基金	117,030,369	0	117,030,369	0
合計	117,030,369	0	117,030,369	0

付属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産については計上していない。

特定資産については財務諸表の注記に記載しているため省略する。

2. 引当金の明細

引当金については計上していない。

以上の通り相違ありません。

平成29年 5月 16日

公益社団法人 臨床心臓病学教育研究会

(会長) 木野昌也

公益社団法人 臨床心臓病学教育研究会

平成28年度 財産目録

平成29年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額			
(流動資産)	現金	手元保管 小口現金	運転資金として	75,299 0	75,299		
	預金	普通預金 りそな銀行新大阪駅前支店 池田泉州銀行千里中央支店	運転資金として 運転資金として	325,708 607,506		933,214	
	郵便貯金	ゆうちょ銀行(淀川西中島郵便局) 通常貯金 郵便振替口座 定額貯金	運転資金として 運転資金として 運転資金として	284 177,299 0	177,583		
	商品	教育資料 (CD-ROM) ポロシャツ	研修・広報事業に供する教育 資料等の期末残高	51,884 699,000		750,884	
	未収入金		寄附収入 共催費収入	100,000 100,000	200,000		
	前払費用	4月分家賃	公益目的事業に供する 事務所の前払家賃分			452,799	
	流動資産合計					2,589,779	
	(固定資産)	特定資産	アジア・ハート・ハウス基金 池田泉州銀行新大阪支店 りそな銀行新大阪駅前支店 定期預金 池田泉州銀行千里中央支店 定期預金 りそな銀行新大阪駅前支店 定期預金 ゆうちょ銀行淀川西中島郵便局	寄附者の定める用途に 充てるため保有する資金 であって研修事業並びに 助成事業実施の為の ものである	0 7,011,369 100,000,000 3,001,000 7,018,000	117,030,369	
その他固定資産		工具器具備品 心臓病患者シミュレータ 1基 (Harvey) 心臓病患者シミュレータ 1基 (イチロー) 心臓病患者シミュレータ 1基 (イチロー) KEEPAD コピー機 1台 パーティション,家具 1式 PC (iMac) 1台 AED プロジェクター プロジェクター ワイヤレスマイク 3台	公益目的保有財産 であり研修事業に 供している		995,097 131,250 1 102,339 296,413 1 31,384 1 263,130 27,476		1,847,093
電話加入権		06(6304)8014	公益目的共有財産であり 公益目的事業に85%、事務局 管理業務に15%供している				
差入保証金		新大阪シル印刷株式会社	公益目的共有財産であり 公益目的事業に86%、事務局 管理業務に14%供している 事務所の保証金				2,800,000
固定資産合計							121,754,712
資産合計					124,344,491		

(流動負債)	未払金	社会保険料の平成29年3月末払額 交通費精算	職員の社会保険料 H28.10.29精算分 2名	193,036 19,580	212,616
	預り金	源泉所得税の平成29年1～3月分 源泉所得税の平成29年1～3月分	職員の源泉所得税 講演会報酬の源泉所得税	40,080 114,837	154,917
	前受金	会費収入の前受金 セミナー講演会収入の前受金	公益目的事業の前受分 研修事業の前受分	2,320,000 276,000	2,596,000
	未払消費税等	平成28年度 確定消費税			535,200
流動負債合計					3,498,733
負債合計					3,498,733
正味財産					120,845,758

監査報告書

平成29年 5月16日

公益社団法人臨床心臓病学教育研究会

代表理事 木野 昌也 殿

監事 堀 三芳 ㊞

監事 麩口 隆 ㊞

監事 梅田 幸久 ㊞

私たち監事は、平成28年4月1日から平成29年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上